

寄贈・受賞・HOT コミュニケーション

お米を寄贈いただきました

11月25日に、町内の子どもたちに美味しいお米を食べて欲しいとの思いから、北石狩農業協同組合（川村義宏代表理事組合長）より300kgのお米（ゆめぴりか）を寄贈いただきました。寄贈いた



いたお米は、町内小・中・義務教育学校の学校給食、認定こども園・子ども食堂で子どもたちに提供されます。

地方教育行政功労者表彰を受賞

武岡和廣教育長職務代理者（当別町教育委員会委員）が、令和6年度 地方教育行政功労者表彰（文部科学大臣表彰）を受賞し、11月27日に後藤町長から表彰状の伝達が行われました。今回の表彰は、



武岡和廣教育長職務代理者が、教育委員として永きにわたり当別町の教育の発展に尽くされた功績によるものです。

図書を寄贈いただきました

12月11日に、ファームエイジ株式会社（当別町、代表取締役小谷栄二）から昨年に引き続き、町内小・中・義務教育学校に「ヒグマは見ている」「牛の教え ひたむきに生きる」など、図書の寄贈をいただきました。同社は、



持続可能な農業「放牧」の普及活動をしており、今回の寄贈も「農業をもっと知ってもらいたい」との思いから実現しました。

往年の名曲で観客を笑顔に

西当別コミュニティセンターで、町民自主企画講座の中で結成されたバンドによる「西コミオータムライブ」が11月23日に開催され、約100人が会場に足を運びました。ステージでは昭和の名曲



や、当別音頭とのコラボを含むパフォーマンスが披露され、観客は穏やかな雰囲気の中で、音楽を楽しんでいました。

広 告

広 告

広 告

HOT コミュニケーション

多世代が交差する作品展

12月3日から8日にかけて、「中川絵画塾 塾生秋の作品展」がふれあい倉庫カルチャーホールで開催されました。当別町の風景やペットなど、好みもテーマも違う油絵や水彩画、鉛筆画の計47点が



展示。小学校3年生から89歳まで幅広い年齢からなる塾生の作品が、24年目を迎えた絵画塾の歴史を彩っていました。

振る杵に願いを

西当別中学校の3年生が「合格祈願餅つき集会」を12月4日に、学年PTAの協力のもと、今年も行いました。生徒たちは重たい杵を力強く振りながら「合・格」と声を出して餅をつき、合格を祈願。



つき終わった餅はあんこを詰めたり、きな粉をまぶしたりして食べ、受験に向けて決意を新たにしています。

クリスマスを楽しむために

12月7日に、当別町図書館で「クリスマス会&ぬいぐるみのお泊り会」が行われ、約30人が参加しました。事前に預けた子どもたちのぬいぐるみが図書館で過ごしている動画の上映や、英語絵本の読み聞かせ、クリスマスに関する本を借りる抽選などが行われ、子どもたちはクリスマスの到来に胸を躍らせていました。



み聞かせ、クリスマスに関する本を借りる抽選などが行われ、子どもたちはクリスマスの到来に胸を躍らせていました。

ハイレベルな戦い

12月8日に、総合体育館で「第26回町民体育祭 当別町ミニバレー大会」が開催されました。男女それぞれ「アスリートコース」と「エンジョイコース」の計4部門に98人が参加。エンジョイコースに参加した男性は「アスリートコースかと思うほどレベルが高く驚いた。また参加したい」と次への意欲を見せていました。



加した男性は「アスリートコースかと思うほどレベルが高く驚いた。また参加したい」と次への意欲を見せていました。

広 告

広 告

広 告

広 告